

**ERIS**マークの付いた行事は  
「えりすいしかしりネットテレビ」でもご紹介しています。  
あわせてご覧ください! <http://www.i-eris.tv/>



## ○藤女子大が今年も路上ペインティング

6月26日(木)、今年も藤女子大学の学生が、若葉通りのお店や幼稚園の入口に路上ペイントをして、道行く人を楽しませてくれています。5回目となる今年は参加者が150人にものぼり、さわやかな初夏の日差しの下、28カ所にわたってロードペインティングを施しました。



## ○浜益の魅力、丸ごとどうぞ

浜益区の農家らでつくる浜益グリーンツーリズム研究会主催の親子農村体験バスツアー「浜益うまいもの探検隊」。第1回目の7月12日(土)は、札幌近郊から参加した親子33人が、ジャガイモ掘りやサクランボ狩りを体験。昼食はウニをむいて作った自作のウニ丼や、浜益自慢の幸を食べる「うまいものバーベキュー」で満腹に。2回目は1泊2日で漁業体験や自然体験の予定です。



泥んこになりながら新ジャガ掘り。お昼はフライドポテトに



## ○厚田の自然を守ろう!

厚田の自然を愛する人たちが集い、区内の森林保全や森林の素晴らしさを後世に伝えることを目的として3月に設立された、あつたの森支援の会「やまどり」。6月14日(土)は環境保全事業の一環として、厚田公園キャンプ場奥にある生活環境保全林で下草刈りをし、心地よい汗を流しました。また、良質な木材を保育するための枝打ち講習会も行い、参加者は「これからもこの活動を続け、厚田の素晴らしい森林を守りたい」と意欲を見せっていました。

## ○風が奏でる音楽祭

市内3機目となる市民風車の建設を記念して7月12日(土)、音楽祭が開かれました。会場となったのはまさにその風車の下で、使用する電気もすべて風車の電気を使うという自然エネルギーコンサート。当日は、石狩市ゆかりのシンガーソングライター・田野崎文さんや地元合唱団が歌声を披露しました。なお、3号機の愛称は「かなみちゃん」で、これから温暖化防止に一役買おうべく、石狩の風をエネルギーに変えていきます。



手前が3号機「かなみちゃん」

### ●短歌

### ●俳句

### 句歌歳時記

古木なる松の枝先一つひとつ  
若芽の先の輝いており

吉井  
ひき  
久子  
ひこ

水無月の海鳴りを聴く胎児かな

鈴木  
すず  
彦  
ひこ

# まちの話題

●まちの主な出来事を写真で振り返ります。

## △リサイクルフェスタ

6月15日(日)、花川北コミセンで開催されたリサイクルフェスタ。9回目の今年は、廃木材工製品の販売や、24店が参加したフリーマーケットの開催などおじみのものに加え、厚田・浜益の特産品も販売。約600人が足を運んで、昨年以上のにぎわいをみせました。



## △食器リサイクル市

いつも新しい企画で地域に貢献している地域食堂きずな。その同店で6月18日(水)、19日(木)の2日間、食器リサイクル市が開かれました。集まったのは主に主婦層で、食器以外にも花の苗や手作り品なども並んでいたことから、品定めに余念がない様子でした。

市内のサークル・団体 **会員募集**  
間秘書広報課 72-3145

広報いしかり10月号の会員募集記事掲載申込書の受付期間は8月20日(水)~31日(日)です。

●広報紙への会員募集記事掲載は「年1回」です。●掲載希望の場合は「会員募集記事掲載申込書」に必要事項を記入の上、上記期間内に秘書広報課窓口に持参・郵送・ファックス・Eメールのいずれかで提出してください(先着8件まで)。●申込書は市役所3階秘書広報課窓口・各支所・市公民館にあるほか、石狩市ホームページからもダウンロードできます。

## 石狩聴力障害者協会

対聴力障がい者 時毎週火曜10:00~ 毎週木曜19:00~  
所りんくる(花川北6-1) 料月1,000円 間杉本さん 国73-7578

## △困難乗り越え、石狩へ

石狩市の姉妹都市で中国・四川大地震により被害を受けた彭州市からの留学生、劉小慶さんと、莫璐夢さん。2人は6月15日(日)~8月10日(日)の約2カ月間、ホームステイをしながら市内の高校に通学し、交流を深めます。



マグカップの絵付けを体験する劉さん(右)と莫さん



## △電気を消してスローな夜を!

市民団体やNPO法人、市などの協働による「キャンドルナイト2008いしかり」が、6月21日(土)夏至の日に市役所1階ロビーで開催され、約200人が参加しました。温暖化問題の実情を映したスライドのあとは、子どもたちが祈りの灯のキャンドルを点火。市役所前庭に700本以上のキャンドルが灯る幻想的な空間の中で、トーンチャイムや合唱のコンサートも行われ、地球環境について、今、私たちができるることを一緒に考えました。